

教育再生民間タウンミーティング IN 松江

島教協 安達会長パネラーとして登壇！

島教協

情報報

No.565

島根県教職員協議会

〒693-0011

出雲市大津町2214

Tel 0853(22)7762

Fax0853(22)7762

代表者 安達利幸

編集人 奥井克己

E-mail

office@kyougikai.org

http://

www.kyougikai.org

「子供たちのために」活動する教師集団でありたい！



島教協理念を発言する安達利幸会長(左より2人目)

敦久氏(松江青年会議所理事長)・玉木延子氏(PTA代表)が参加。現場の教職員を代表して、島教協 安達利幸会長(城北小)もパネラーとして登壇した。八木氏は、「ゆとり教育の背景にあった子供中心の教育観を変えなければならぬ」と基調報告で強調。安達会長は、イデオロギーに左右されず、あくまでも教育論で語ろうとする教師集団の組織でありたい。そして、なにより「子供たちのために」なる施策や提言、要望を行っていききたいと語った。

「教育再生」について民間から政府への提言を巡らうと、日本教育再生機構主催の「教育再生民間タウンミーティング」が、三月一七日(土)、松江市の「くにびきメッセ」で開催され、教育関係者や市民ら約二五〇名が集まり、教育現場の再生に向けた討論が行われた。民間タウンミーティングには、主催した日本教育再生機構の理事長である、八木秀次氏(高崎経済大学教授)や小林正氏(日本教育再生機構代表委員)をはじめ、太田

単組・支部情報

出雲市教協 文化厚生部



出雲市教職員協議会の文化厚生部(高橋智裕部長・出雲南中)は、三月二日(土)、出雲市内のフランス料理店にて、食事会を開催した。当日は、出雲市教協 手銭委員長をはじめとする約三〇名の会員が参加し、美味しいフランス料理に舌鼓をうちながら、情報交換等を行った。

斐川町教組 代表者会



斐川町教職員組合(玉木明子委員長 荘原小)は、三月一日(木)、斐川町内において、今年度二回目の代表者を開催した。今年度の経過報告並びに活動の反省を事務局より行った後、来年度の活動方針案も協議された。また、この日は、来年度役員選挙における選挙管理委員会も開催した。

島教協 養護部会

島教協養護部会(角森純子部長 浜山中)は、三月二日(金)、出雲市内において、第五回部会を開催した。今年度の反省や来年度への要望事項等を行った。要望では、県教委へ養護教諭複数配置を望む声が多いことを確認し、来年度の要望へ盛り込む予定である。

